

令和7年度会津美里町地域おこし協力隊報告会 資料

「ボランティア活性化」ミッション

隊員名：齋藤 道子 広島県福山市出身、福島市（在住26年）からの移住

1年目の活動内容

1. 会津美里町のボランティア活動の状況を知る
2. 会津美里町の魅力（風景、文化、人）を見つけ出し、発信する
3. 社会福祉協議会で、災害ボランティアセンター設置環境を整える
4. 社会福祉協議会のホームページで、ボランティア活動の情報発信を行う
5. 会津美里町で「ボランティアの活性化を通じた地域おこし」をするための方法を模索
6. 活動の参考となるノウハウを習得するため、様々な「研修活動」に参加

地域の特性／強み／課題

- ・ 集落単位の「助け合い」の仕組みが機能している
- ・ 日本古来の、風土と信仰、暮らしが結びついた文化が現存
- ・ 伝統行事及びそれを取り仕切れる人が存在している
- ・ 人口減少、流出が加速度的に強まっている
- ・ 「ボランティア」というワードへの抵抗感がある
- ・ 3町村の合併から20年という年月を経てなお「一体感」が醸成されたとは言い難い

集落では助け合いによるセーフティネットが機能している



協力隊2年目以降の目標

- ・ 会津美里町で育まれた集落文化の力を、福祉的「支え合い活動」にも生かすべく、よそ者目線を活用して、その「力」及び「魅力」を見える化していく
- ・ 「ボランティア＝自分から一歩を踏み出し、地域を元気にする、楽しい活動」を浸透させていく
- ・ 「災害に強い町」を作るために、「自分の住む地域のリスクに気づき」「困っている人がいれば気負わず手を差し伸べる」ボランティア文化の醸成に取り組み、ボランティア活動者を増やす

ボランティアとは

- ・ ボランティアの語源 VOLO
自分から手をあげる
- ・ お金儲けが目的でない
- ・ 小さな社会貢献
地域のため・社会のための活動
- ・ 「フラットな関係性」
「工夫の余地がある楽しい活動」

自主性

無償性

社会性

先駆性

ボランティアの4原則

会津美里町でマラソン大会を実施できないかな？

- ・ 会津美里町は「長距離王国」
- ・ 最も多くのボランティアを必要とする競技
- ・ 1年に1日、ランナーが自らの足で3地域（本郷・高田・新鶴）を繋いでくれる！
- ・ エイド（給水・給食）で町の特産品（果物、酒）などをPRできる

「走る」「運営する」「応援する」「演じる」「提供する」など、様々な形で町民全員参加（ボランティア）が叶う！

リンク

note「会津美里町で出会った素敵な人」：https://note.com/gentle_daphne126

「メドックマラソンの流儀」：https://note.com/gentle_daphne126/m/me84454430e82